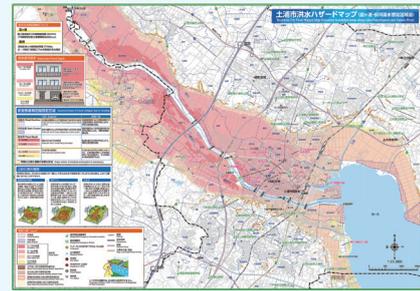


ハザードマップを使って、避難場所を確認しよう

災害時に被害が予想される区域や、避難場所などの情報を地図上に示したものを「ハザードマップ」といい、次のようなものがあります。

- ・洪水ハザードマップ
洪水により想定される浸水の区域と深さを示します。
- ・土砂災害ハザードマップ
土砂災害により被害が予想される区域を示します。
- ・液状化危険度マップ
地震により液状化の発生の恐れがある区域を示します。
- ・内水ハザードマップ
大雨が降った場合などに、下水施設や水路から溢れた雨水により浸水するおそれがある区域を示します。
- ・道路冠水マップ
大雨が降った場合に、冠水するおそれのある(冠水したことがある)道路を示します。



洪水ハザードマップが新しくなりました

乙戸川や花室川などの中小河川の浸水区域を追加した、新しい洪水ハザードマップを作成しました。浸水区域が増えたことにより、危険が予想される箇所や避難場所に一部変更があります。

災害が起きたときに適切な避難行動が取れるように、事前にハザードマップを確認し、避難場所や避難経路などについて家族や地域の皆さんと決めておきましょう。

土浦市のハザードマップ一覧はこちら



地域安全情報 No.134

☎生活安全課 (☎内線2298)

◆令和6年春の全国交通安全運動(4月6日~15日)

スローガン

急いでも 見逃さないで 小さな手

運動の重点

- ・子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ・歩行者優先意識の徹底、思いやり・ゆずり合い運転の励行
- ・自転車・電動キックボードなどの利用時のヘルメット着用と交通ルールの順守

4月10日は「交通事故死ゼロを目指す日」です



◆自転車盗への防犯対策を!

県内で自転車盗の被害が増加しています。被害に遭った自転車の約7割は無施錠でした。また、無施錠で被害に遭った人の半数超は高校生や大学生です。

令和5年の自転車盗認知件数

県内…2118件(前年比+486件)
土浦警察署管内…236件(前年比+113件)
※県内ワースト3位

盗難被害を防ぐために

- ・短時間でも自転車から離れるときは確実に鍵をかけましょう。
- ・備え付けの鍵のほか、ワイヤーロックやU字ロックなど、防犯性の高い補助錠を使用し、二重ロックをしましょう。
- ・防犯登録をしましょう。防犯登録は自転車利用者の義務です。盗難に遭った場合、防犯登録をしていたことにより、所有者へ速やかに返還されることがあるなどのメリットがあります。
- ・自宅では防犯カメラやセンサーライトがある場所などに駐輪場所を設置しましょう。